

# デイサービス双樹園 料金表

## I. 介護保険給付対象

		小規模型通所介護 提供時間：午前9時～午後4時			
			3時間以上5時間未満	5時間以上7時間未満	7時間以上9時間未満
イ	区分	要介護1	461円	700円	809円
		要介護2	529円	825円	951円
		要介護3	596円	950円	1,100円
		要介護4	663円	1,074円	1,248円
		要介護5	729円	1,199円	1,395円
ロ	9時間以上10時間未満加算				50円
ハ	10時間以上11時間未満加算				100円
ニ	11時間以上12時間未満加算				150円
ホ	入浴介助加算				50円
ヘ	介護職員処遇改善加算		イからホまでにより算定した額×1.9%		

## II. 介護予防給付対象

		小規模型通所介護 提供時間：午前9時～午後4時	
	区分		
		要支援1	2,099円
		要支援2	4,205円

## III. 介護保険給付対象外

食費	朝食	280円
	昼食	400円
	夕食	500円
	おやつ(午後のみ利用の場合)	55円
おむつ代	紙おむつ	120円
	紙パンツ	150円
	尿とりパット	30円
その他日用品		実費
美容		2,000円/回



デイサービス双樹園では、皆様のお好きな時間帯でのご利用や、早朝・延長時間の受け入れも対応しております！

また、1日体験利用も承っております。無料で送迎・入浴を行い、1日ご利用いただけます！！

入浴は個室対応！！お一人ずつお湯を替えているので、清潔な湯船にゆっくり入っていただけます！！

一日体験利用後希望の方は  
生活相談員 須田・高橋まで  
ご連絡ください。TEL027-381-6622



# デイサービス双樹園



## 一期一会

人との出会いを大切にしたいと思っています。



### 【9月の花 コスモス】

日本の秋を代表する花、コスモスは、ピンク・赤・白・黄色など様々な色の花を咲かせます。花が桜に似ていることから「秋ザクラ」とも呼ばれます。やせた土地でも育つ、たくましい花

●コスモスの花言葉…調和・純潔・優美

### 9月 行事予定

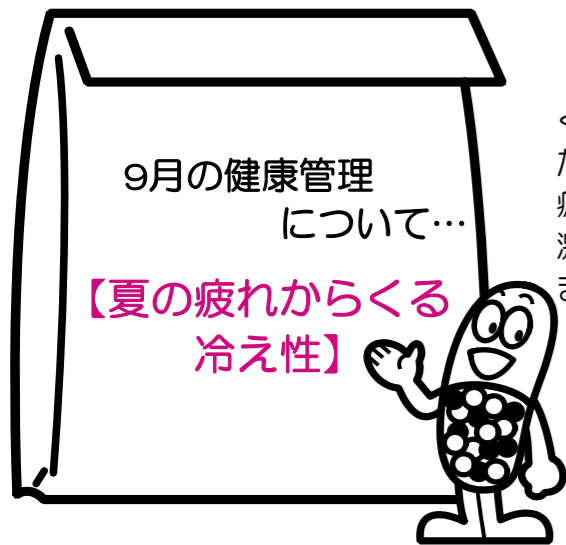
日	月	火	水	木	金	土
1	2 ソフトクリーム作り	3 クリームシュー作り	4 ボールリレー	5 棒体操	6 クリームシュー作り	7 おやつ作り(ゼリー)
8	9 そばろ丼作り(お吸い物・煮物)	10 おやつ作り(クレープ)	11 壁画作成	12 そばろ丼作り(お吸い物・煮物)	13 ボールリレー	14 おやつ作り(クレープ)
15	16 おやつ作り(レーズンパン)	17 映画鑑賞会	18 壁画作成	19 おやつ作り(レーズンパン)	20 映画鑑賞会	21 壁画作成
22	23 おやつ作り(白玉ぜんざい)	24 餃子作り(スープ・漬物)	25 餃子作り(スープ・漬物)	26 おやつ作り(白玉ぜんざい)	27 おやつ作り(ゼリー)	28 おやつ作り(白玉ぜんざい)
29	30 壁画作成					

●9月初旬にピアガーデン風のイベントも予定しております。

- 上記以外にも、将棋・囲碁・お裁縫等ご利用者の希望に沿ったレクリエーションを行っています。
- 昼食作りをメインに行っております。定期の利用日以外での利用希望がありましたら、職員までご相談ください。
- 社会福祉法人宏志会ホームページがリニューアルしました。今後、さらに内容の濃いものにしていきたいと思っておりますので、是非ご覧下さい。

## お願ひ

デイサービスをご利用になられる際、ご利用者様同士の物のやりとり等にご遠慮いただきますよう、よろしくお願い致します。また、朝晩少しずつ涼しくなってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続いております。ご利用者様同士のやりとりに関わらず、食べ物特に傷みやすい食べ物等はお持ちにならないよう、よろしくお願い致します。



猛暑と言われた夏も終わり、いよいよ秋本番。秋になると涼しくなって過ごしやすくなってきたのはいいのですが、体が重い、だるい、なんだかすっきりしないなど暑さや冷房病のせいで夏の疲れが出始める頃ではないでしょうか。その上、昼夜の寒暖差が激しくなってくるので、たまった疲れが体の機能を低下させてしまい、睡眠障害・食欲不振など、あらゆる体の不調につながりやすくなるそうです。



### ●夏冷えをしているかチェック項目

- 1、顔色が悪い
- 2、クマが気になる
- 3、おなかや太ももを触ると冷たい
- 4、顔や上半身がほてる
- 5、暑いのにあまり汗をかかない
- 6、いつも体温が36度以下



左記にあてはまる項目が多い場合、「夏冷え」をしているかもしれません。夏場の冷えを放置すると、秋口の食欲不振・冬場の冷えの悪化にも繋がる可能性があります。夏の疲れを残さないように、できるだけその日のうちに解消するように心がけましょう。

### ●秋は冷え性本番の冬に向けての準備期間

寒さを感じるにはまだ早い気もしますが、日によって暑さ寒さが交互に来たり、夜に急に冷え込んできます。また、空気も乾燥してくるので、鼻や喉に不調が出やすくなります。秋口は風邪を引きやすいと言われるのはこのせいかもしれません。秋は夏型の体から冬型の体が変わる時期です。寒さ本番の冬に備えて、冬型の体づくりをはじめましょう！！

### ●夏冷えの対処法

①防寒…冷房がきいた室内では、足もとを冷やさないように注意。ストールや上着を持ち歩いたり靴下を履いたり、スリッパに履き替えると良いでしょう。

②半身浴…シャワーで済ませず、湯船に浸かりましょう！！38度くらいのぬるま湯でゆっくり半身浴がお勧めです。

③体を温める食材…キンキンに冷えたドリンクのがぶ飲みはNG。生姜やねぎなど、体を温める食材を積極的に摂りましょう！！暑い季節はどうしても、冷たい飲食に偏りがちですが、これを続けると気付かぬうちに「内臓の冷え」を悪化させることに。「肌は内臓を映し出す鏡」とも言われています。胃腸を弱らせると、疲れた表情になってしまうかもしれません。

暑い季節だからこそ、気付いていない人も多いかもしれませんが、太ももやお腹、二の腕が冷んやりしていたら要注意です。「夏冷え」しているかもしれません。夏こそ「冷えとり」を実践するべき時とも言えそうです。生活習慣を見直して、夏冷えを秋に持ち込まないように心がけて下さいね。



※協力医療機関はサンピエール病院となっております。また、写真掲載につきましては、ご本人・ご家族様の許可を得ています。

## 8月 レクリエーションの様子



## 8月 調理レクのメニュー



親子丼・ところてん



冷汁風そうめん



チョコチップパン



レモンジュース



ホットケーキ



誕生日ケーキ